

## 新たな中期経営計画（平成28～30年）を策定

京葉ガスは、平成 28 年から 3 カ年の施策展開を示す中期経営計画を策定しました。

お客さまに安全に、そして安心して都市ガスをお使いいただくことは、今後も変わることのない当社の使命であります。大きな環境変化の中でも、この使命を全うできるように、これまで以上に柔軟かつスピーディーに経営諸課題に対処し、地域の皆さまとともに中長期的に成長していくため、今般、新たな中期経営計画を策定しました。

本中期経営計画は、「オール京葉ガス(※)としてエネルギー供給事業をコアとしながら多様なサービスを提供し、『地域と共に成長する価値創造企業』を実現する」という基本的な方向性に基づき「エネルギー供給事業を基盤に、新たな事業領域へ果敢に挑戦」という 3 年後のありたい姿の実現に向けた平成 28～30 年の施策展開を示すものです。

当社は地域とともに歩んできたガス事業者として、これからも地域社会にとって必要不可欠で、より信頼される企業を目指し、ご愛顧いただいている大切なお客さまの安全・安心な暮らしに貢献するための施策に積極的に取り組むとともに、ご満足いただける付加価値サービスを提供するため、あらゆる努力を尽くし、本中期経営計画の達成に向けて全力でチャレンジしてまいります。

※オール京葉ガス:お客さまに提供する価値を高めるための当社、グループ会社を含めたビジネスパートナーで構成する連携体制



## — 中期経営計画（平成 28～30 年）の概要 —

### 【事業課題】

1. エネルギーシステム改革への対応  
ガス事業制度の変更に対して的確に対応していくとともに、平成 29 年のガス小売りの全面自由化に向けた社内体制の見直しなどを行い、お客さま対応の準備に万全を期します。
2. 保安の高度化と供給基盤の強靱化  
「お客さまへの安全・安心の提供」を高いレベルで実現するために、より一層の安定供給の確保と保安の確保および高度化を推進します。
3. サービス価値の向上  
既存事業における効率性を高めていくとともに、当社の強みである地域密着の特性を活かした新たな事業に積極的に挑戦します。
4. 経営基盤の整備  
一層の経営効率化を推進するとともに、業務品質などの向上の取り組みを通じ、市場や地域社会から信頼される企業を目指します。

### 【経営目標】

1. 安定供給と保安の確保に関する目標
  - ・ガスの製造から消費にかかわる重大事故件数：ゼロ
  - ・安定供給の確保と保安の高度化に資する設備投資額：100 億円（3 カ年計）
2. 営業・サービスに関する目標
  - ・お客さまニーズにお応えできる新たな付加価値サービスの提供
3. 経営指標に関する目標
  - ・平成 28～30 年 総資産経常利益率：4.0%（3 カ年平均）